



# Alexander Complete Catalogue

## ～アレキサンダー社 伝統への歩み～

1782年創業以来、父から子へと脈々と引き継がれてきた

楽器製造職人としての血筋はすでに7世代目を迎えています。

その血脈すべてがアレキサンダー家ひとつの家族のもとで引き継がれており、

その名はいつの時代でも最も格調高く、

最も革新的な楽器製造業者の一族として存在して来ました。

楽器製造業者としてのアレキサンダーの名はそれを構成する人々、

つまり徒弟(見習い)からマイスターまで、日々の献身、熟練した技術、長年に渡る経験によって

アレキサンダー社を特別な存在へと導いている人々を表す言葉でもあります。

## 親愛なる音楽家の皆様へ

今日では世界中の音楽を愛する皆様が、アレキサンダーと言う名が他を凌駕するほどに圧倒的な存在感を持った楽器であると感じて下さっています。それはきっと我々の哲学、つまり楽器製造における強い情熱と豊かな経験をもととした品質へのこだわり、そしてより優れたものを目指す飽くなき探求心を音楽家の皆様が共感して下さっているからだと思います。

2007年に創業225周年を迎えたアレキサンダー社の歴史は、常に技術力の革新とともにありました。特に過去100年に渡っては、ホルン製造の分野で、常に先頭に立って新しいアイデアを取り入れてきました。その最も重要な革新と言えるものが1909年に独自のロータリー形状が特許を取得したモデル103の開発でした。今日ではモデル103は世界中の著名なソロ奏者、オーケストラ奏者に愛用され、世界で最も有名なフルダブルホルンとして存在しています。その美しく輝かしい音色が過去数十年のホルンの世界を形作ってきたと言っても過言ではありません。

日本における我々の歴史は1937年に日本楽器製造(現・ヤマハ株式会社)との間で行われた取引まで遡ります。このような長年に渡る関係は、お互いの信頼関係、プロフェッショナリズム、そして我々と同じく楽器に対する強い情熱が無くては決して成り立ちません。それゆえに現在、株式会社ヤマハミュージックジャパンが我々の世界でも最も良きパートナーとして、日本の音楽家に対して大きな情熱を捧げていることに驚きはありません。この協力関係によって可能な限り高いレベルで、これからも音楽家に幸せを提供出来るよう前進を続けていきたいと思っております。

音楽に溢れた愛をこめて



アレキサンダー社第7代社長  
ゲオルグ・フィリップ・アレキサンダー





# CONTENTS

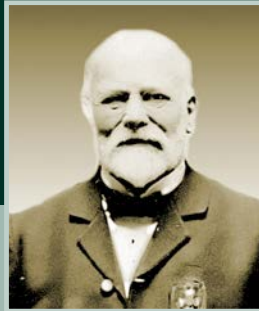
SEVEN GENERATIONS OF THE ALEXANDER FAMILY ～7世代に渡るアレキサンダー家の歩み～	3
DOUBLE HORNS ～ダブルホルン～	7
TRIPLE HORNS ～トリプルホルン～	9
DESCANT HORNS ～デスカントホルン～	11
SINGLE HORNS ～シングルホルン～	13
NATURAL HORNS ～ナチュラルホルン～	15
TENOR HORNS & BARITONES ～テナーホルン&バリトン～	17
TUBAS ～チューバ～	19
WAGNER TUBAS ～ワーグナーチューバ～	21
TECHNICAL SPECIFICATIONS ～仕様説明～	23
MOUTHPIECES ～マウスピース～	27
ACCESSORIES ～アクセサリ～	29
BRIGHT PAGES OF THE ALEXANDER HISTORY ～輝かしい歴史的一幕～	31
ALEXANDER HORN OWNER'S CLUB ～アレキサンダーホルンオーナーズクラブのご紹介～	33

# SEVEN GENERATIONS OF THE ALEXANDER

～7世代に渡るアレキサンダー家の歩み～



Philipp  
(1787-1864)



Franz Anton  
(1838-1926)



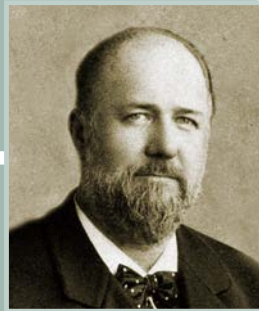
Georg Philipp II  
(1879-1916)



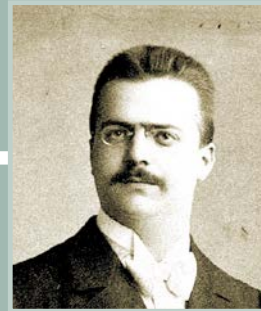
Franz Ambros  
(1753-1802)



Kaspar Anton  
(1803-1872)



Georg Philipp I  
(1843-1897)



Friedrich Sebastian Anton  
(1873-1913)



Philipp Johann Christoph  
(1904-1971)



1782  
最初の工房はクララ通り29番地に  
ありました。



1790  
アレキサンダー兄弟は②に一度移転  
しました。



1909  
現在のバーンホフ通り9番地に移った  
のは1909年のことでした。



1945  
第二次世界大戦により店舗と工房は  
完全に破壊されてしまいました。



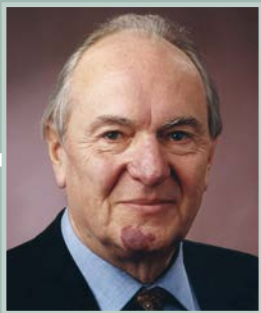
1952  
第二次世界大戦後に蘇った工房の  
姿。



# FAMILY



Hans-Peter  
(1948-2005)



Anton Julius  
(1935-2013)



Georg Philipp III  
(\*1969)



1973  
この時代は旅行代理店と建物を  
シェアしていました。



2007  
2002年のリニューアルを経て、225周  
年を迎えた2007年、店舗は煌びやか  
な雰囲気を漂わせています。



2011  
2011年4月、より高品質の製品作りを  
求め、近郊の新工房へと移転しました。

3



## 1st Generation 初代

### Franz Ambros Alexander

フランツ・アムブロス・アレキサンダーは古くから続くフランスのユグノー家の出身です。1782年にマイン川沿いのミルテンベルクから現在まで工房を構えるマインツに移ってきた彼は、そこで楽器製造者協会の一員として迎え入れられ、楽器製造のためのとても小さな工房を構えたのでした。

## 2nd Generation 第2代

### Philipp & Kaspar Anton

初代フランツ・アムブロス・アレキサンダーの亡き後、残された未亡人とその息子達、クラウディウス、マルティン、そしてフィリップが家業を引き継ぎました。1826年には木管楽器職人としての訓練を終えたカスパール・アントン・アレキサンダーが工房に戻ってきました。この世代は木管楽器製造に重きを置いており、製品流通のための店舗を構えたのもこの時でした。

## 3rd Generation 第3代

### Franz Anton & Georg Philipp

1864年の初め、優れた技術者であり音楽家であったフランツ・アントン・アレキサンダーはその後に大きな影響を与える工房を始めました。その弟ゲオルグ・フィリップ・アレキサンダーはサクソニー、ウィーン、そしてプラハで金管楽器製造学を学びました。アレキサンダー社において金管楽器製造の比重が高くなり、重要な事業となったのはこの時代のことでした。リヒャルト・ワーグナーが自身の求める新しい音『ワーグナーチューバ』の探求の中で、マインツにあるアレキサンダー社と出会ったのは1862年のことでした。1872年、ゲオルグ・フィリップ・アレキサンダーがフランツ・アントン・アレキサンダーの片腕としてビジネスに加わった後に金管楽器製造業が飛躍的に拡大したのです。

## 4th Generation 第4代

### Friedrich Sebastian Anton, Georg Philipp jr. & Franz Anton

1909年、アレキサンダー社の歴史において最も重要で画期的な出来事がありました。その年にアレキサンダー社最初のフルダブルホルンであるモデル103が開発され、そのロータリーバルブが特許を取得したのです。これはホルンのデザインにおいてとても先進的なもので、現在に続くホルン製造の目覚ましい発展の出発点となりました。1913年にはフリードリヒ・ゼバスティアン・アントン・アレキサンダーが逝去し、そしてゲオルグ・フィリップ・ジュニア・アレキサンダーは1916年、ヴェルダンでの戦いに倒れました。彼らの残された未亡人はすでに第一線を退いていたフランツ・アントン・アレキサンダーの助けを借りて第一次世界大戦の荒波とその後の困難な時期を乗り越えたのです。

## 5th Generation 第5代

### Philipp Johann Christoph

1925年に家業を引き継いだフィリップ・ヨハン・クリストフ・アレキサンダーは世界大恐慌の混乱期もその後の第二次世界大戦の戦乱期も強い意志と努力で乗り越えました。第二次世界大戦の空爆がそれまでの5世代が築き上げてきたものすべてを破壊しましたが、洞察力に優れ鋭敏なフィリップ・ヨハン・クリストフ・アレキサンダーは戦争から帰ってきた従業員らと一致団結のもと、迅速に以前の姿を取り戻すことに努め、見事にそれを成し遂げたのです。

## 6th Generation 第6代

### Anton Julius & Hans Peter Alexander

父であるフィリップ・ヨハン・クリストフが1971年に逝去した後、アントン・ユリウス・アレキサンダーは世界的に名声を誇る工房の代表者に就任しました。楽器製造職人として揺るぎの無い自信と天賦の才能を持つ彼は世界中の著名な音楽家との対話を通じて豊富な経験と知識を積み重ねました。彼と優れた専門家の集まりであったその仲間達は楽器製造工程の技術力を更なる高みへと導き、手作りによる楽器の品質を高めていきました。1998年、息子のゲオルグ・フィリップ・アレキサンダーを会社の経営者に任命し、1999年4月1日に勇退しました。

## 7th Generation 第7代

### Georg Philipp Alexander

アントン・ユリウス・アレキサンダーの息子であるゲオルグ・フィリップ・アレキサンダーがビジネスに加わったのは1992年のことでした。1999年には代表に就任し、現在では225年の歴史を持つ、由緒あるアレキサンダー社を21世紀へと導く役割を果たしました。最新の技術に支えられ、金管楽器の創造と開発において無限の可能性を秘めた彼らこそがアレキサンダー社の長い歴史の3世紀目を形作って行くことでしょう。

今から100年以上も前の1909年、103は当時最も革新的なダブルホルンとして誕生しました。  
その誕生は当時の作曲家にとってもホルン奏者にとっても、  
それまでよりも難度の高い楽曲制作、演奏を可能としたためにとっても革新的な出来事となりました。  
今日では音楽家や指揮者、そしてホルン奏者に理想的なホルンの音色について尋ねた時に  
決まって103と言う答えが返ってきます。

オーケストラにおいて神々しいまでに圧倒的な存在感を示す その音色、豊かな響き、そして完成度の高い品質、  
人々が103を好む理由は数知れません。

2009年に誕生100周年を迎えた103、長い年月を経て培われてきたその調べは、成熟の域に達しました。

音楽表現を更なる高みへと導く指針、103。

その名前は音楽を愛する すべての人々の明日のために、いつの時代にも輝き続けます。

100年後にも語り継がれる音色とともに。





IO3

静寂から歓喜へ  
神秘の響き



# DOUBLE HORNS

～ダブルホルン～



F/B<sup>b</sup> Double Horn

103

1909年の誕生以来、世界中のホルン奏者から愛され続けている伝統の響き。世界に名を馳せるアレキサンダーホルンの代名詞的存在です。

- 103G(ゴールドブラス)
- 103GB(ゴールドブラス、ベルカット)
- 103GBL(ゴールドブラス、ベルカット、ラッカー仕上げ)
- 103GL(ゴールドブラス、ラッカー仕上げ)
- 103M(イエローブラス)
- 103MB(イエローブラス、ベルカット)
- 103MBL(イエローブラス、ベルカット、ラッカー仕上げ)
- 103ML(イエローブラス、ラッカー仕上げ)

以上の仕様の他、ハンドハンマー仕上げでもご注文いただけます。  
また特注品の製造も可能です。詳しくはお問い合わせください。

F/B<sup>b</sup> Double Horn

403S

- F/B<sup>b</sup>切り換えロータリーを本体裏側中央に配置
- 長めのマウスパイプ
- 芳醇なサウンドと軽快なレスポンス



F/B<sup>b</sup> Double Horn

102St

- コンベンセイティングモデル(セミダブルホルン)
- Aストップ(ゲシュトップキー)付き

## Double Horns ～ダブルホルン～

ダブルホルンはオーケストラでの演奏を目的に誕生しました。  
F管とB<sup>b</sup>管のコンビネーションは音楽家にとって音色、音程ともに多大なる柔軟性を与えてくれます。  
アレキサンダー社のフルダブルホルンはオーケストラ全体に程よく溶け込みながらも、その音色は遠くまで心地よく響き渡ります。

尚、親指レバーで管の短いB<sup>b</sup>管と管の長く取ったF管との切り替えが可能です。アレキサンダーのいくつかのモデルはオプションでB<sup>b</sup>管用Aストップ、F管用Eストップ(ゲシュトップキー)を備えています。

モデル203stはフレンチスタイルの上昇管式で作られています。通常3番ロータリーを押した時に、迂回管に空気が通り短3度下がるものが、上昇管式の場合は開放の状態では迂回管に流れている空気がロータリーを押さえる事で迂回しなくなり長2度上がる仕組みです。





F/B<sup>b</sup> Double Horn

1103

- クノッフモデル
- 心地良い吹奏感と自然な響き



F/B<sup>b</sup> Double Horn

503

- 1995年、2005年、栄えあるドイツ楽器賞受賞モデル
- モデル1103と同様の基本設計
- イエローブラスモデルでのみ製造となります



F/B<sup>b</sup> Double Horn

200

- アレキサンダー社創業200周年記念モデル
- ニッケルシルバーのガーランド（花輪模様）彫金クラウンツ付き



F/B<sup>b</sup> Double Horn

1104

- クノッフモデル
- B<sup>b</sup>管用Aストップ、F管用Eストップ（ゲシュトップキー）付き



F/B<sup>b</sup> Double Horn

104

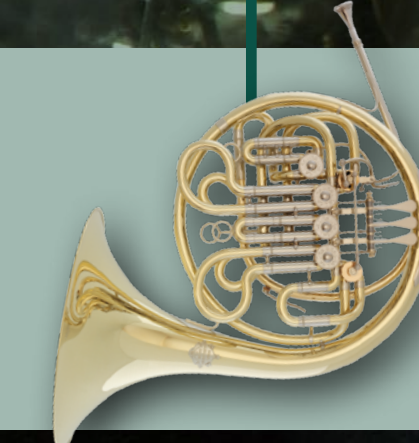
- モデル103と同様の基本設計
- B<sup>b</sup>管用Aストップ、F管用Eストップ（ゲシュトップキー）付き



F/B<sup>b</sup> Double Horn

203St

- 3番ロータリー上昇管（フレンチスタイル）
- B<sup>b</sup>管用Aストップ、F管用Eストップ（ゲシュトップキー）付き



# TRIPLE HORNS

～トリプルホルン～



301LW (ライトウェイトモデル)

## F/B<sup>b</sup>/High F Triple Horn

## 301/301LW

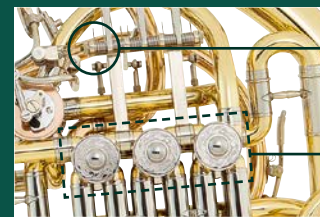
アレキサンダー社の最新の技術と経験が融合されたフルトリプルホルン301はプロ奏者の求めるニーズに見事に応えるものとなりました。多くのホルン奏者が103と同様の音色的特長を持つフルトリプルホルンを探し求めており、301がその答えを導き出したのです。リードパイプとベル管体が接続する部分にロータリーを配置したことでHigh F管が103の基本設計と合体。このことによって103の特長は確実に維持したまま、独立したベル胴を持つHigh F管を有効活用することが出来ます。301の完成によって音楽家は、特に難しいパッセージのためにHigh Fへの切り換えをオプションとして持つ、信頼出来るダブルホルンを手に入れることが出来たと言えるでしょう。ダブルホルンからトリプルホルンへの移行に苦労することもなくなったのです。

そして2016年春、これまでも好評であった従来モデルが持つ、アレキサンダーホルン独特の輝かしい響きはそのままに、各部を軽量化し、従来モデルより約15%の軽量化を実現したライトウェイトモデルが登場。操作性、実用性に優れたフルトリプルホルンが新たに誕生しました。

## 301LW ライトウェイトモデル

<主な軽量化された部分>

- ベルフレア薄肉軽量化
  - ベルスクリュー薄型軽量化
  - バルブケーシング径変更、27mm⇒25mm
  - レバー連結棒ナット、従来品の半分程度まで最小化
  - F/B<sup>b</sup>切替ロータリーバルブ、2個孔採用
  - 1～3番、4番、B<sup>b</sup>/High Fローターにアルミ製バルブキャップ採用
  - アルミ製ロータリーストッパー採用
- その他、1～3番レバー形状変更、薄型支柱採用による軽量化を実現。



従来品の半分のサイズのレバー連結棒ナット

アルミ製バルブキャップ



アルミ製バルブキャップ

■ 縮小化されたロータリーバルブ

■ アルミ製ロータリーストッパー



薄型軽量化ベルスクリュー

薄肉軽量化ベルフレア

F/B<sup>b</sup>/High F Triple Horn 303

- 可動式マウスピースレシーバー (アダプター) 付き

F/B<sup>b</sup>/High F Triple Horn 309

- コンペンセーティング Low F管
- 可動式マウスピースレシーバー (アダプター) 付き

F/B<sup>b</sup>/High F Triple Horn 310

- 親指レバーを好みの角度に取り付け可能
- 軽量の3Wayバルブ
- 可動式マウスピースレシーバー (アダプター) 付き



# DESCANT HORNS

～デスカントホルン～



B $\flat$ /High F Double Descant Horn

107X

モデル107Xは2003年に発表され好評を博しているフルトリプルホルン・モデル301の革新的なデザインをもとに設計されました。これはアレキサンダー社の目指すべきゴール、つまり音の響き、レスポンスにおいてF/B $\flat$ ダブルホルンと同じように演奏出来るデスカントホルンを作り上げるという点で大きな成果を残しました。マウスピースレシーバーを付属しておらず、マウスパイプと管体が分離されている方式の採用はB $\flat$ 管、High F管それぞれのチューニングを可能としています。High F管の音色とレスポンスはより自然に、B $\flat$ 管においては長めのマウスパイプがより豊かなサウンドを提供します。モデル107Xは自然に低音域を奏するためF替え管をAバルブに追加することも可能です。

このモデル107Xによってアレキサンダー社はホルン奏者にフルダブルホルンからデスカントホルンへの持ち替えにまったく違和感の無い快適とも言える新しいツールを提供することに成功しました。

## High B<sup>b</sup> Descant Horn 99

- 3ロータリー
- スモールベル

## High F Descant Horn 105

- High G管 (High F替え管付き) でのご注文可能

## B<sup>b</sup>/High F Double Descant Horn 107

- 可動式マウスピースレシーバー (アダプター) 付き
- Aストップ (ゲシュトップキー) 付き
- High F 3番抜差管にウォーターキー取り付け可能



### Descant Horns ～デスカントホルン～

バロック音楽を主とする多くのホルン奏者は通常使用しているオーケストラ用楽器 (主にフルダブルホルン) ではなかなか解決できない問題にいつも直面しています。第一にパート譜に高音域が多く、第二に望まれる音色が滑らかな旋律と言うよりもむしろ輝かしく艶やかなものだからです。

そのような特別な挑戦のためにアレキサンダー社ではHigh B<sup>b</sup>のモデル99、High Fのモデル105を開発しました。モデル105はHigh G管 (High F替え管付き) での製造も可能です。これらの楽器は3個、もしくは4個のロータリーどちらかでの提供が可能です。

### Double Descant Horns ～ダブルデスカントホルン～

今日では演奏時の技術面で常に完璧であることが要求されており、理想的なロマンチックサウンドを奏でなければいけない時により確実性を求めるようになりました。アレキサンダー社ではこの点において、長い年月に渡る研究の末、B<sup>b</sup>管の豊かな響きとより確実性を持ったHigh F管との連携を成し遂げました。最新の研究成果がモデル107Xと言えます。

# SINGLE HORNS

～シングルホルン～



Viennese F Horn  
～ウィннаホルン～

92

- 伝統的なウィннаホルン設計
- 3個のウィннаバルブ
- ラウンドマウスパイプクルーク仕様



B<sup>b</sup> Horn

88

- 3ロータリー



B<sup>b</sup> Horn

90

- Aストップ (ゲシュトッパキー) 付き

## F Horn

93

- 3ロータリー
- E<sup>b</sup>替え管付き

## B<sup>b</sup> Horn

97

- Aストップ (ゲシユトップキー) 付き
- 2番親指レバー (5番ロータリー) は Fナチュラル管として使用

## E<sup>b</sup> Alto Horn

141

- フランス式
- 好みの利き手用に製造可能



### F Horns ~Fホルン~

ほとんどのホルン奏者達がホルンを始める際にはFシングルホルンから始めることを薦めています。と言うのもFシングルホルンが最も“ホルンらしい音”を奏してくれるものだからです。それは正しいホルンのテクニックを学ぶための最も望ましい始め方だと言えるでしょう。もちろんこのことは後々にF/B<sup>b</sup>ダブルホルンに移行した際にF管を使用する時にも効果的なことです。またダブルホルンよりも当然のことながら軽いということ、そしてそのことが音楽表現を容易にしてくれるということが、初心者にFシングルホルンが適しているという理由にもなります。

### B<sup>b</sup> Horns ~Bbホルン~

B<sup>b</sup>シングルホルンはFシングルホルン同様に軽量性と言う点で大きな利点を持っています。オペラや演奏会での活発な挑戦をより容易にしてくれるためにB<sup>b</sup>シングルホルンは“ハイトーン”奏者に重宝されています。典型的なB<sup>b</sup>シングルホルンの響きは室内楽やソロコンサートの場面で耳にすることが出来ます。

B<sup>b</sup>シングルホルンの音色は鋭さと柔らかさを同時に兼ね備えたものと言えます。低音域 (特に下のB<sup>b</sup>以下) では親指レバーを活用することによってより正確に美しく演奏することが出来ます。

(モデル88と90はF管用替え管 (3ロータリー管と主管抜き管) 付きでのご注文も承ることが出来ます。)

# NATURAL HORNS

～ナチュラルホルン～



Historical Natural Horn in C

290

- Halariモデル
- ボアサイズ 11.3mm
- ベル径 280mm
- イエローブラスのガーランドクラッツ付き
- ラウンドマウスパイプクルーク仕様
- イエローブラス製
- 替え管 (別売り) : B<sup>b</sup>, A, G, F, E, E<sup>b</sup>, D, C, B<sup>b</sup>-basso



Natural Horn in F

194

- ボアサイズ 12.1mm
- ベル径 310mm
- 替え管 (別売り) : E, E<sup>b</sup>, D, C, B<sup>b</sup>-basso



Parforce Horn in B<sup>b</sup>/E<sup>b</sup> 1177

- ボアサイズ 12.1mm
- ベル径 310mm
- 精密な回転式B<sup>b</sup>/E<sup>b</sup>切り換えロータリーによる抜群のレスポンス
- ウォーターキー付き
- ボディサイズ 435mm

Parforce Horn in E<sup>b</sup> 1179

- ボアサイズ 12.1mm
- ベル径 310mm
- ボディサイズ 435mm



# TENOR HORNS AND BARITONES

～テナーホルン&バリトン～



## Tenor Horns and Baritones

～テナーホルン&バリトン～

アレキサンダー社のテナーホルンとバリトンはシンプルな外観を持ちますが、ホルンやチューバ製造の広範囲な取り組みによって確かな仕上がりとなっています。管体は一体型でシリーズすべてのモデルが、ニッケルシルバーリングで装飾されています。シリーズは4ロータリー式の特注でのみご注文いただけるテナーホルン(モデル146)によって非常に充実したものになっています。ラージボアの仕様が全音域において特徴的な音色を奏でてくれます。

スペインスタイルのバリトン、モデル151はスペインのバンダ音楽家の存在を起源としています。そのような理由からバリトンはユーフォニアムの代用としての存在価値を示しています。ボアサイズはモデル150と同様ですが、ベルの広がりにより力強く明確なものです。ご希望によっては音程補正に役立つ補助バルブ付きでのご注文も可能です。

## B $\flat$ Tenor Horn

145

- 3ロータリー
- ボアサイズ 13.5mm
- ベル径 250mm





### B $\flat$ Baritone

150

- 卵型の広がった形状
- 4ロータリー
- ボアサイズ 15.5mm
- ベル径 270mm
- ニッケルシルバーのガーランド（花輪模様）  
彫金クラウンツ付き



### B $\flat$ Baritone

151

- 4ロータリー
- アップライト形状
- ボアサイズ 15.5mm
- ベル径 310mm
- ニッケルシルバーのガーランド（花輪模様）  
彫金クラウンツ付き

写真は補助バルブ付きです。



# TUBAS ~チューバ~



B♭ Tuba

164

- カイザーチューバ
- 4ロータリー
- ニッケルシルバーのガーランド (花輪模様)  
彫金クラutz付き
- ボアサイズ 21.5mm
- ベル径 450mm
- 全長 1060mm



上記画像はin B♭仕様

B♭ Tuba

163

- Cチューバとしての製造も可能
- 広がりをもった形状
- 4ロータリー
- ニッケルシルバーのガーランド (花輪模様)  
彫金クラutz付き
- ボアサイズ 20.5mm
- ベル径 450mm
- 全長 1030mm



### C Tuba

173

- 5ロータリー
- 右手親指用バルブ (2音程 Up or down)
- ニッケルシルバーのガーランド (花輪模様) 彫金クラッツ付き
- ボアサイズ 19.5mm
- ベル径 450mm
- 全長 1030mm



### F Tuba

157

- 4ロータリー (右手用)
- 広がりを持った形状
- 左手用の2個の補助ロータリー
- ニッケルシルバーのガーランド (花輪模様) 彫金クラッツ付き
- ボアサイズ 18.5mm
- ベル径 380mm
- 全長 970mm



### F Tuba

155

- 4ロータリー
- 広がりを持った形状
- 左手用の補助ロータリー、もしくは右手用の親指レバー
- 5番バルブは左手用、または右手親指用バルブとして使用
- ニッケルシルバーのガーランド (花輪模様) 彫金クラッツ付き
- ボアサイズ 18.5mm
- ベル径 380mm
- 全長 970mm

# WAGNER TUBAS

～ワーグナーチューバ～



## Wagner Tubas

1862年、リヒャルト・ワーグナーはマインツのライン川対岸の街Biebrichに居を構えました。それは『ニュルンベルグのマイスタージンガー』を作曲中のことでした。同時期には『ニーベルングの指輪』のための新しい音色を探求しており、当時、知られていた楽器には彼の求める音色がありませんでしたが、アレキサンダー工房との協力関係により、彼自身の楽器へのコンセプトを磨くことが出来ました。それはホルンとバリトンとの中間に位置するものでした。

その後ワーグナーチューバはオーケストラでの使用のスタンダードに達するために長い年月をかけて改善が重ねられてきました。今日ではアレキサンダー社のワーグナーチューバは世界中の有名オーケストラで使用されています。通常ワーグナーチューバはF管、B<sup>b</sup>管、各2本計4本のコンビネーションで構成されています。

Richard Wagner  
Festspielhaus Bayreuth



## Wagner Tuba in B<sup>b</sup>

108

- オリジナル“リング”モデル
- 4ロータリー



## Wagner Tuba in F

111

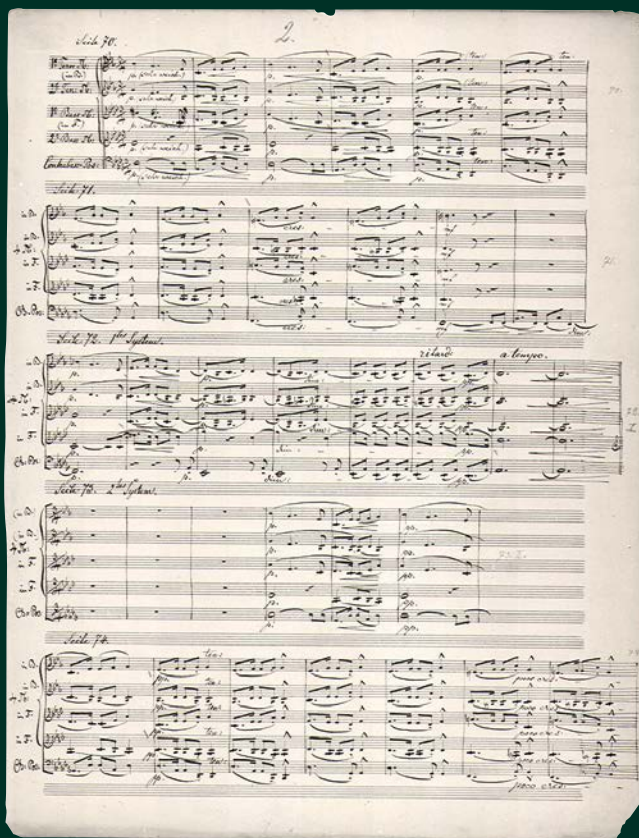
- オリジナル“リング”モデル
- 4ロータリー



## Double Wagner Tuba in F/B<sup>b</sup>

110

- ダブルワグナーチューバ
- 3ロータリーとF/B<sup>b</sup>切り換えロータリー



ワグナーチューバ部分が抜粋されたリヒャルト・ワグナー手書きの楽劇「ラインの黄金」の譜面はアレキサンダー家によって大切に保管されています。

# TECHNICAL SPECIFICATIONS

## ～仕様説明～

- 様々な種類の特注が可能ながありますのでお問い合わせ下さい。
- オプションとしてすべてのホルンが右手でのフィンガリング用に組み立て可能です。
- ご要望によっては表面仕上げの種類として、ラッカー、シルバープレート、ゴールドプレート、または部分的なラッカー、シルバープレート、ゴールドプレートが可能です。

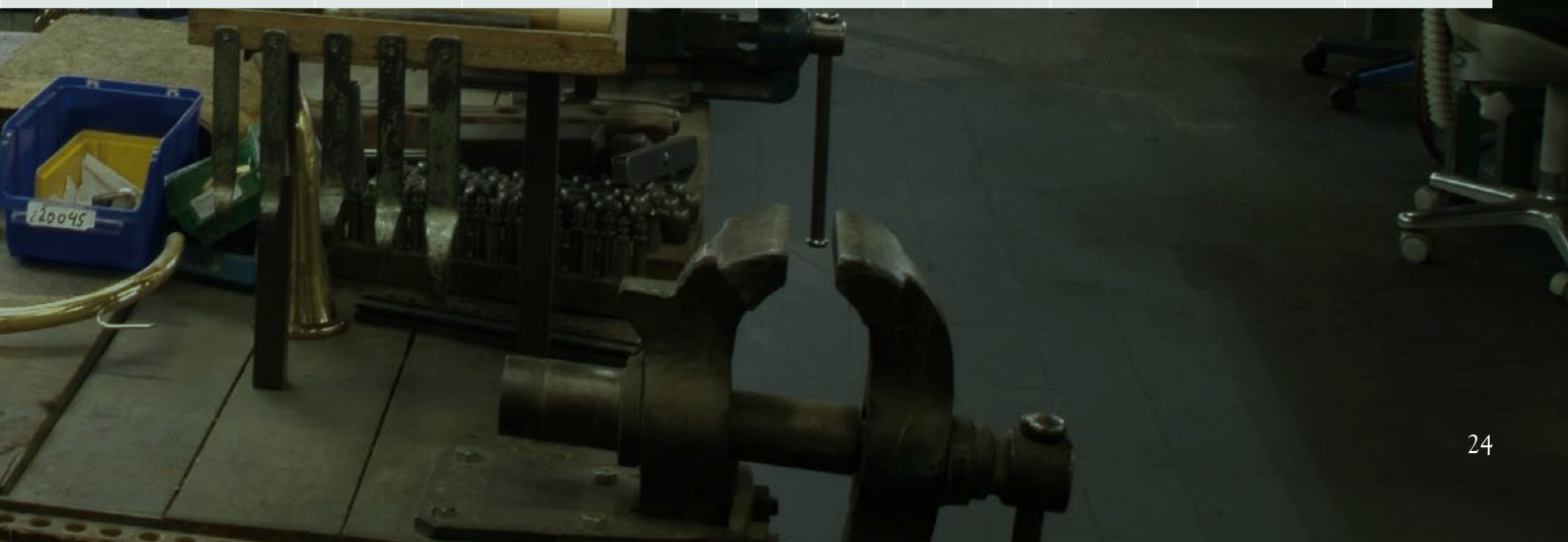
Instrument Type	Double Horns ～ダブルホルン～								
	103	101	104	1103	1104	200	203St	403S	503
Model	103	101	104	1103	1104	200	203St	403S	503
Key 調子	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F
Bore ボアサイズ	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm
Bell Flare Diameter ベルサイズ	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm
Bell Throat ベル太さ	ミディアム	ラージ	ミディアム	ミディアムラージ	ミディアムラージ	ミディアム	ミディアムラージ	ミディアム	ミディアムラージ
Body Size 本体サイズ	ミディアム	ラージ	ミディアム	ラージ	ラージ	ラージ	ラージ	ラージ	ラージ
Metal Type 本体材質	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー
Number of Valves ロータリー数	4	4	5	4	5	4	5	4	4
Number of Thumb Valves 親指レバー数	1	1	2	1	2	1	2	1	1
Finger Valve Action ロータリーアクション	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント (第4ロータリーのみ縦式)	ボールジョイント (第4ロータリーのみ縦式)	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント
Recommended Mouthpiece 付属マウスピース	8	8L	8	8	8	8	8	8	8
Supplied With 付属パーツ	—	—	B <sup>b</sup> 管用 Aストップ、 F管用 Eストップ (ゲシユトップキー)	—	B <sup>b</sup> 管用 Aストップ、 F管用 Eストップ (ゲシユトップキー)	—	3番ロータリー 上昇管 (フレンチスタイル)  B <sup>b</sup> 管用 Aストップ、 F管用 Eストップ (ゲシユトップキー)	—	—





- ホルン本体には次のアクセサリが付属します。  
(マウスピース、オイル&グリスセット、革製プロテクター、ポリッシングクロス、ホルン型アドレスラベル、ペンシルホルダー、メンテナンスマニュアル)
- ホルン以外の本体には次のアクセサリが付属します。  
(マウスピース、オイル&グリスセット、ポリッシングクロス、メンテナンスマニュアル)

Compensating Horns ～セミダブルホルン～		Triple Horns ～トリプルホルン～				Descant Horns ～デスカントホルン～			
102	102St	301 / 301 LW	303	309	310	99	105	107	107X
F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F compensating	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F compensating	F/B <sup>b</sup> /high F	F/B <sup>b</sup> /high F	F/B <sup>b</sup> /high F compensating	F/B <sup>b</sup> /high F	high B <sup>b</sup>	high F	B <sup>b</sup> /high F	B <sup>b</sup> /high F
12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm
310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	290 mm	290 mm	310 mm	310 mm
ミディアムラージ	ミディアムラージ	ミディアム	ミディアム	ミディアム	ミディアム	X-スモール	スモール	ミディアム	ミディアム
ラージ	ラージ	ミディアム	ミディアム	ミディアム	ミディアム	スモール	スモール	ミディアム	ミディアム
イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー	イエロープラス ゴールドプラス ニッケルシルバー
4	5	5	6	6	5	3	3	6	5
1	2	2	2	2	2	—	—	2	2
ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント (B <sup>b</sup> /High F切り換え ロータリーのみ継式)	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント
8	8	8	8FM	8FM	8FM	5	5	8FM	8FM
—	Aストップ (ゲシュトップキー)	—	可動式 マウスピース レシーバー (アダプター)	コンベン セイティング Low F管 可動式 マウスピース レシーバー (アダプター)	可動式 マウスピース レシーバー (アダプター)	—	—	可動式 マウスピース レシーバー (アダプター)  Aストップ (ゲシュトップキー)	Aストップ (ゲシュトップキー)



# TECHNICAL SPECIFICATIONS

## ～仕様説明～

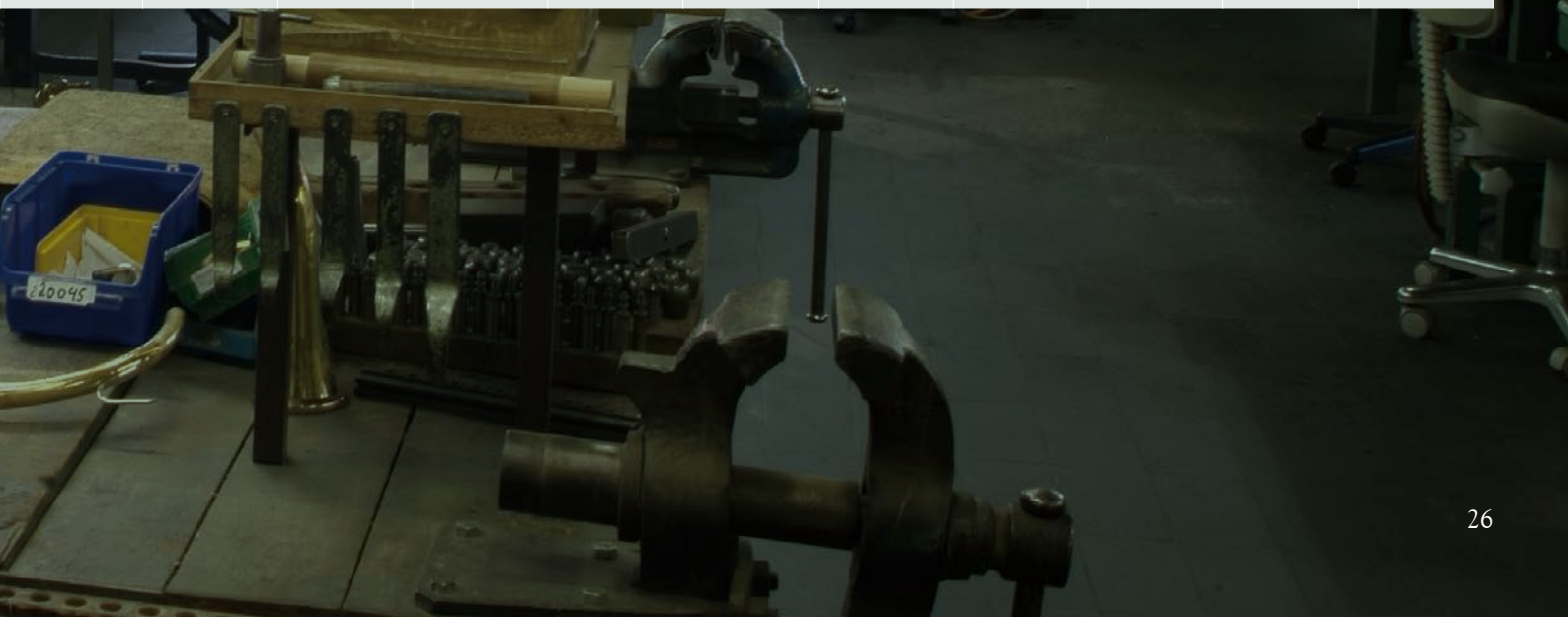
- 様々な種類の特注が可能な場合がありますのでお問い合わせ下さい。
- オプションとしてすべてのホルンが右手でのフィンガリング用に組み立て可能です。
- ご要望によっては表面仕上げの種類として、ラッカー、シルバープレート、ゴールドプレート、または部分的なラッカー、シルバープレート、ゴールドプレートが可能です。

Instrument Type	Single Horns ～シングルホルン～						Natural Horns ～ナチュラルホルン～		Parforce Horns ～パーフォースホルン～	
	92	93	88	90	97	141	194	290	1177	1179
Model	92	93	88	90	97	141	194	290	1177	1179
Key 調子	F	F	B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup>	E <sup>b</sup> alto	F	C alto	B <sup>b</sup> /E <sup>b</sup> or E <sup>b</sup> /B <sup>b</sup>	E <sup>b</sup>
Bore ボアサイズ	11.0 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	12.1 mm	11.3 mm	12.1 mm	12.1 mm
Bell Flare Diameter ベルサイズ	290 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	310 mm	280 mm	310 mm	310 mm
Bell Throat ベル太さ	スモール	ミディアムラージ	ミディアムラージ	ミディアムラージ	ミディアムラージ	ミディアム	ミディアム	ミディアムスモール	ミディアム	ミディアム
Body Size 本体サイズ	ラージ	ラージ	ラージ	ミディアム	ミディアム	ラージ	ラージ	ミディアム	—	—
Metal Type 本体材質	イエローブラス	イエローブラス ゴールドブラス	イエローブラス ゴールドブラス	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス ニッケルシルバー	イエローブラス ゴールドブラス	イエローブラス	イエローブラス	イエローブラス ゴールドブラス	イエローブラス ゴールドブラス
Number of Valves ロータリー数	3	3	3	4	5	3	—	—	1	—
Number of Thumb Valves 親指レバー数	—	—	—	1	2	—	—	—	1	—
Finger Valve Action ロータリーアクション	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	—	—	—	—
Recommended Mouthpiece 付属マウスピース	8L	8L	8	8	8	8	8	8	MY15	MY15
Supplied With 付属パーツ	F管用 マウスパイプ	E <sup>b</sup> 替え管	—	A ストップ (ゲシュトップキー)	A ストップ (ゲシュトップキー)	—	—	—	—	—
					F ナチュラル管用 2 番親指レバー (5 番ロータリー)					



- ホルン本体には次のアクセサリが付属します。  
(マウスピース、オイル&グリスセット、革製プロテクター、ポリッシングクロス、ホルン型アドレスラベル、ペンシルホルダー、メンテナンスマニュアル)
- ホルン以外の本体には次のアクセサリが付属します。  
(マウスピース、オイル&グリスセット、ポリッシングクロス、メンテナンスマニュアル)

Tenor Horns & Baritones ～テナーホルン&バリトン～			Tubas ～チューバ～				Wagner Tubas ～ワグナーチューバ～			
145	150	151	164	163	173	157	155	108	111	110
B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup>	B <sup>b</sup> or C	C	F	F	B <sup>b</sup>	F	F/B <sup>b</sup> or B <sup>b</sup> /F
13.5 mm	15.5 mm	15.5 mm	21.5 mm	20.5 mm	19.5 mm	18.5 mm	18.5 mm	12.5 mm	13.5 mm	13.5 mm
250 mm	270 mm	310 mm	450 mm	450 mm	450 mm	380 mm	380 mm	230 mm	250 mm	250 mm
ラージ	ラージ	ラージ	エクストララージ	ラージ	ラージ	ラージ	ラージ	ミディアム	ラージ	ラージ
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス	イエロープラス ゴールドプラス
3	4	4 (5)	4 (5)	4 (5)	5	6	5	4	4	4
—	—	(1)	(1)	(1)	1	—	(1)	—	—	1
ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント	ボールジョイント
JK P15C	JK P6CL	JK P6CL	JK T1A	JK T3A	JK T3A	JK T7A	JK T7A	MY15	MY15	MY15
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



# HORN MOUTHPIECES

～ホルン・マウスピース～

## Exclusive Line エクスクルーシヴ・ライン

リム内径17mmから18mmの範囲を0.125mm単位でカバーする3種類のそれぞれに個性を持った形状のリムと、2種類の深さ（形状）を持つカップとボアサイズを持つシャンク部分によって、アレキサンダー社はホルン奏者にこれまでよりも多くの充実した選択肢を提供します。

スタンダードモデル	4	4¼	4½	4¾	5	5¼	5½	5¾	6
リム内径 Ø (mm)	17.00	17.125	17.250	17.375	17.50	17.625	17.75	17.875	18.00
カップ形状	ややV字形状								
ボアサイズ	スタンダードボア 4.6 mm								

S モデル	4S	4¼S	4½S	4¾S	5S	5¼S	5½S	5¾S	6S
リム内径 Ø (mm)	17.00	17.125	17.250	17.375	17.50	17.625	17.75	17.875	18.00
カップ形状	丸みを帯びた形状								
ボアサイズ	4.4 mm 円柱形状								



## Exchangeable Rims エクスチェンジャブル・リム

対照的な形を持ち合わせた3つに分類されたリムがすべてのマウスピースに使用可能です。ゴールドプレート、シルバープレートの選択も可能です。

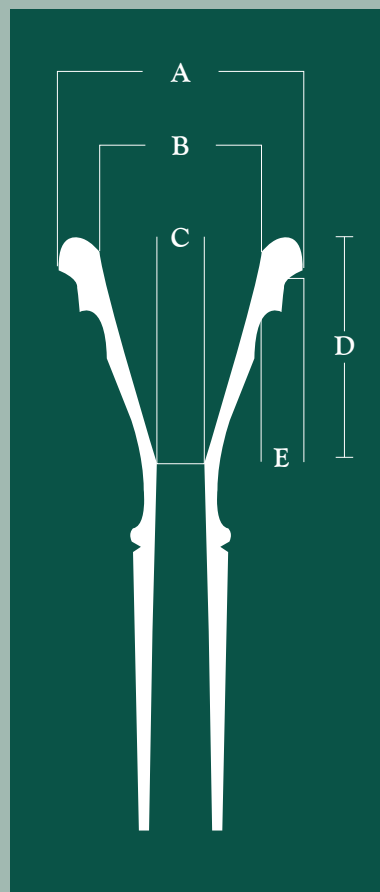
リム	O	R	W
形状	ライトラウンド	フラット	ラウンド
リム幅 (mm)	4.05	4.10	4.32

※単品、セット販売ともに承ります。



## Basic Line ベーシック・ライン

アレキサンダー社がお薦めするスタンダードモデル (シルバープレート仕上げ)

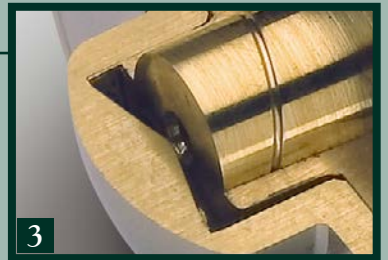
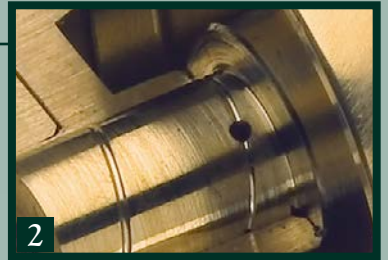
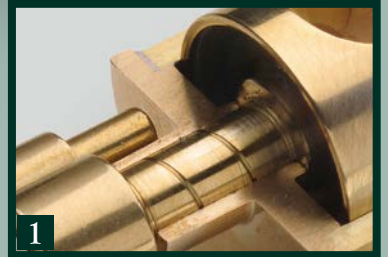
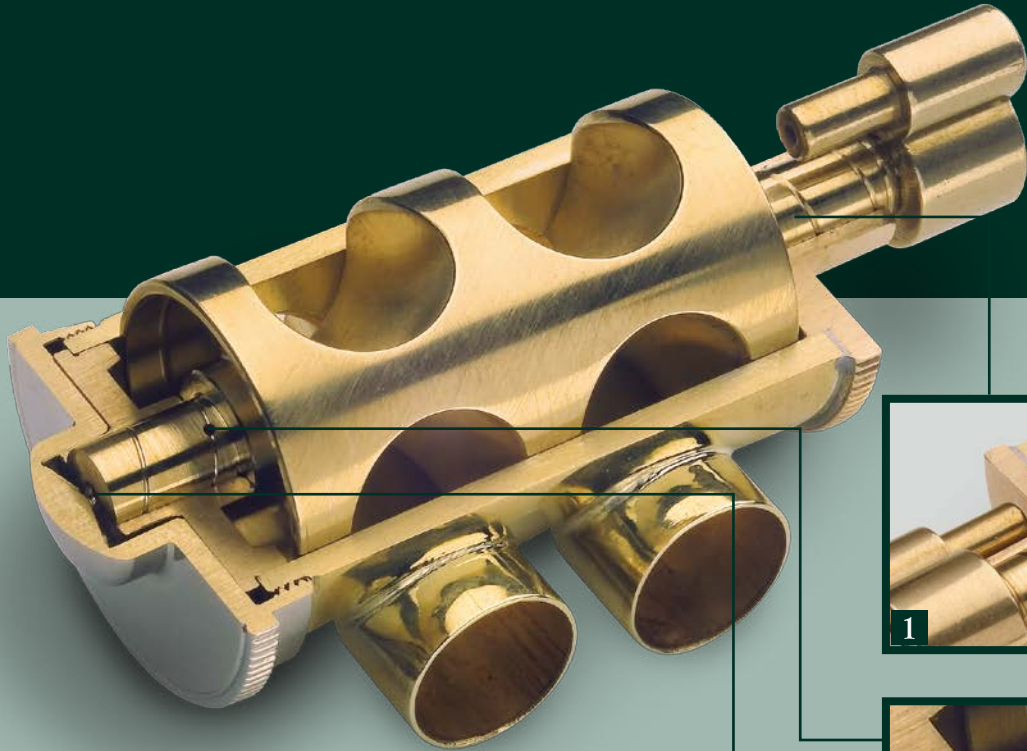


No.	A	B	C	D	E
	Ø 外径	Ø 内径	Ø スロートボア	カップ深さ	リム径
4	24.5	16.5	3.7	18.0	4.00
5	24.8	16.8	3.7	26.0	4.00
6	25.0	17.0	3.7	28.5	4.00
7	25.5	17.5	3.7	19.0	4.00
8	25.5	17.5	3.7	28.0	4.00
8F	25.5	17.5	3.7	24.0	4.00
8FM	25.5	17.5	4.0	24.0	4.00
8M	25.5	17.5	4.0	28.0	4.00
8L	25.5	17.5	4.2	28.0	4.00
9F	25.5	17.5	3.7	23.7	4.00
9	25.5	17.5	3.7	28.5	4.00
10	27.5	18.0	4.3	18.0	4.75
11	27.5	18.0	4.3	26.0	4.75
12	27.0	17.5	4.3	30.0	4.75
MY13	24.5	17.0	4.8	31.0	3.75
MY15	25.0	17.5	4.5	32.0	3.75
MY9	25.0	17.5	5.1	31.0	3.75
21	25.5	17.5	4.0	26.0	4.00
22	25.5	17.5	4.0	28.0	4.00
23	25.5	17.5	4.0	31.0	4.00
31	26.5	18.0	4.2	27.0	4.25
32	26.5	18.0	4.2	28.0	4.25
33	26.5	18.0	4.2	33.0	4.25
41	28.0	18.5	4.2	26.0	4.75
42	28.0	18.5	4.2	28.0	4.75
43	28.0	18.5	4.2	29.0	4.75



# VALVES WITH THE LUBRICATION CHANNEL

## ルブリケーションチャンネル・ロータリーシステム



アレキサンダー社が楽器の耐久性向上と容易なメンテナンスを可能にした新しいロータリーシステムをお届けします。

オイルの抽入方法はものすごく簡単。バルブキャップを外し、軸の表面の小さな穴に抽入するだけ。セルフサーキュレーション機能を持ったルブリケーションチャンネルが毎日のメンテナンスを取り組み易くしてくれました。軸の表面に入ったオイルがむらなく広がることによって、楽器演奏時には、ロータリーのスムーズな動きが得られます。

注入されたオイルは軸の端から端までスパイラル状の溝を通ります(写真1参照)。バルブキャップ側においては、オイルは軸の内部を通ることになります(写真3参照)。内部を通ったオイルは小さい穴を出てルブリケーションチャンネルに達します(写真2参照)。オイルはルブリケーションチャンネルを通って軸全体に行き渡りますが、演奏時にロータリーが動くことによってオイルが更に万遍なく軸の表面に行き渡るという効果を生み出します。また軸の内部通路に留まったオイルは抜群のロータリーの動きを保証するルブリケーションへのいわゆる貯蔵庫の役割を果たします。この機能はオイルの使い過ぎを防ぐことにも役立ちます。

1. 円周状に刻まれたルブリケーションチャンネル
2. ルブリケーションチャンネルへのオイル出口
3. オイル抽入位置

# Accessories

## ～アクセサリ～

アレキサンダー社では数多くの魅力的なアクセサリをご用意しております。

通常付属のハードケースから持ち運びに便利なセミハードケース、そして演奏補助のためのプロテクター等のツールまで、バラエティー豊かなアイテムであなたの充実したホルンライフをサポートします。

### ■CASES



1.  
フラットケース  
(ベルカットモデル用)  
LALXFCS3084LP  
(103,107,90,97用)  
LALXFCS3085LP  
(503,1103,102,  
1104,200,203st用)  
LALXFCS3083LP  
(301,303,309,310用)



6.  
ギグバッグライト・ブラウン  
(ベルカットモデル用)  
LALXGBLSBR  
スモールサイズ(103用)  
LALXGBLLBR  
ラージサイズ(503,1103用)



10.  
革製MB1  
(ベルカットモデル用)  
LALXBGBLEDM  
Mサイズ(103用)  
LALXBGBLEDL  
Lサイズ(503,1103用)



2.  
503用オリジナル  
フラットケース  
(ベルカットモデル用)  
LALXFCS3300430  
(503MBL用)



7.  
ナイロン製MB5ST  
(ベルカットモデル用)  
LALXBGBNYLLM  
Mサイズ(103用)  
LALXBGBNYLLL  
Lサイズ(503,1103用)



11.  
ナイロン製MB2  
(ワンピースモデル用)  
LALXBGBNYFS



3.  
キャビンケース  
(ベルカットモデル用)  
LALXCCS3086LP



8.  
革製MB5ST  
(ベルカットモデル用)  
LALXBGBLEDLM  
Mサイズ(103用)  
LALXBGBLEDLL  
Lサイズ(503,1103用)



12.  
革製MB2  
(ワンピースモデル用)  
LALXBGBLEDLFS



4.  
シェイプケース  
(ワンピースモデル用)  
LALXSCS3081LP  
(103,107,90,97用)  
LALXSCS3082LP  
(上記品番以外)



13.  
チューバ用ハードケース  
LALXCS2088LP  
(157用)  
LALXCS2089LP  
(163,173用)



5.  
ギグバッグライト・ブラック  
(ベルカットモデル用)  
LALXGBLSBK  
スモールサイズ(103用)  
LALXGBLLBK  
ラージサイズ(503,1103用)



9.  
ナイロン製MB1  
(ベルカットモデル用)  
LALXBGBNYLM  
Mサイズ(103用)  
LALXBGBNYLL  
Lサイズ(503,1103用)



14.  
ワグナーチューバ用  
ハードケース  
LALXCS3087KLP

## ■MUTES



15.  
ゲシュトップミュート  
LALXGMTDA



16.  
ホルン用木製ミュート  
LALXWMTHORN



17.  
ワーグナーチューバ用  
木製ミュート  
LALXWMTWTUBA

## ■Accessories



18.  
ハンドガード  
(プロテクター:  
マジックテープ式・革製)  
LALXDI49(103用)  
LALXDI49L(503、1103用)



19.  
ハンドガード  
(プロテクター:紐式・革製)  
LALXDI51(503、1103用)



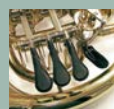
20.  
マウスピースポーチ  
(革製)  
LALXBGMTTH1



21.  
ホルン用ミュートバッグ  
(革製)  
LALXGBDAEMPFER



※22.  
ホールディングストラップ  
(左手用:革製)  
LALXDI53



23.  
レバープロテクター  
(4個セット:革製)  
LALXDII07



※24.  
可動式フィンガーフック  
(左手小指掛け)  
LALXRI25



※25.  
可動式フリッパー  
(ハンドレスト)  
LALXRI06



26.  
スライドフィクサー  
LALXDI09  
(ホルン用)  
LALXDI12  
(B<sup>b</sup>・ワーグナーチューバ用)  
LALXDI13  
(F・ワーグナーチューバ用)



27.  
ホルン型  
アドレスラベル  
LALXDI45



28.  
ペンシルホルダー  
LALX70408PEN



29.  
キイホルダー  
LALX70622KYR

※22、24、25の製品は専門の技術者により楽器本体へのハンダ付けの必要があります。詳しくはお問い合わせください。

# Bright Pages of The Alexander History

～輝かしい歴史的一幕～

アレキサンダーホルン、輝きは永遠に。

ヨーロッパ経済の中心であるドイツ・フランクフルト近郊、ライン川沿いに緑豊かに栄える街・マインツ。その街に古くから工房を構えるアレキサンダー社では、ほのほのとした家族的な雰囲気を持ちながらも、真剣に楽器作りに取り組む人々の姿を目にすることが出来ます。ドイツ連邦共和国大統領より「模範的な青年職業訓練を行っている」と賞賛を受けたこともある程に充実した職人育成システムが、アレキサンダー社の確かな技術力を支えています。そしてその頂点に君臨するのがマイスター。徒弟から始まる長年に渡る厳しい修行、楽器製造技術以外に法律・経済まで試される難関試験を経て、初めて辿り着けるマイスターの地位。アレキサンダー社では現在9名のマイスターが30名強のスタッフをまとめ楽器製造を行っています。マイスターの統率力が後進を技術者としても人間としても成長させ、アレキサンダーホルンの輝きをいつまでも色褪せない存在へと導いているのです。



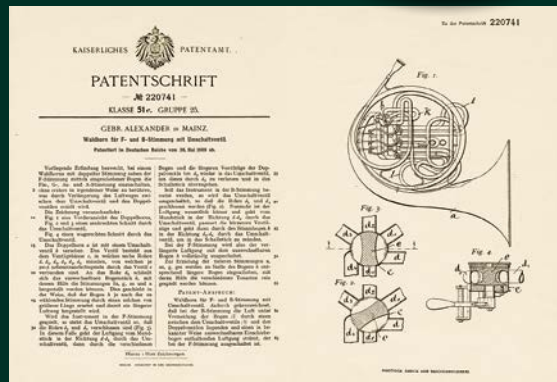
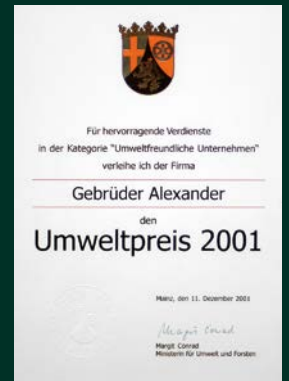
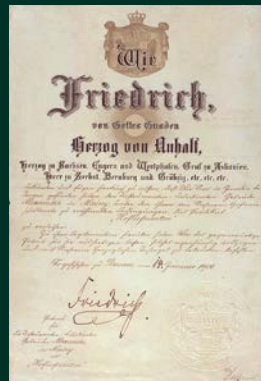
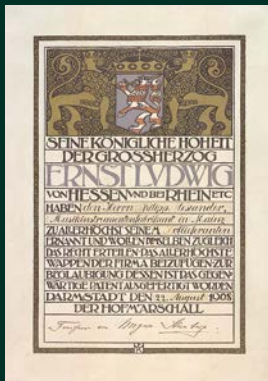
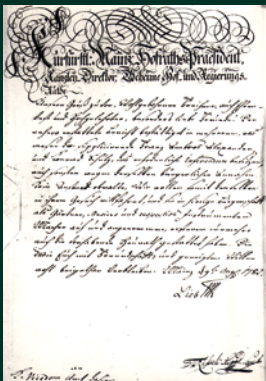


1	2	3	4	4
5	6		7	
8	8	9		

- 1782年に工房を開設した際の認定証
- 1808年、バイエルン公エルンスト・ルートヴィヒから与えられた宮廷御用達業者の証明書
- 1906年、フリードリヒ公爵から与えられた宮廷御用達業者の証明書
- 2001年、ラインラント・プファルツ州より授与された環境賞表彰状。  
徹底した材質管理、廃棄物削減等、環境保護への取り組みが評価された。
- 1882年、アレキサンダー社創業100周年記念
- モデル103特許取得書類。1907年に独自の形状を持ったロータリーバルブが完成した後、1909年には特許を取得しました。基本的な管体設計は現在でも変わっていません。
- 1984年、当時のドイツ連邦共和国大統領カール・カールステンズより、その職人育成システムが賞賛された。
- 2005年、モデル503がドイツ楽器賞を受賞した際の模様。ドイツ経済省の事務次官レツォ・シュラウフ氏とゲオルグ・フィリップ・アレキサンダー。
- 2003年、店舗改装を記念したコンサートより。サラ・ウイリス（ベルリンフィルハーモニー管弦楽団）、クラウディア・シュトレンカート（ハンブルグ北ドイツ放送交響楽団）ら女性ホルン奏者と。



ベルリンフィルハーモニー管弦楽団8人のホルン奏者達自身のアレキサンダーホルンとともに



すべてのアレキサンダーホルンユーザーのために!

# ALEXANDER HORN OWNER'S CLUB

## アレキサンダーホルンオーナーズクラブ

225年に渡る歴史と伝統を受け継ぎ、世界中のホルン奏者に絶大な人気を誇るアレキサンダーホルン。日本でもその人気はとどまるところを知りません。2004年秋、そのアレキサンダーをこよなく愛する人達のために、アレキサンダーホルンオーナーズクラブが発足しました。ドイツ・アレキサンダー社が世界中で唯一公認する当クラブはアレキサンダーを愛する人達の親睦交流を図ります。魅力的なイベント、役立つ情報が満載のウェブサイトであなたをお待ちしています。



## アレキサンダー社7代目社長フィリップ・アレキサンダーより皆様へ



アレキサンダーホルンオーナーズクラブは我々アレキサンダー社が公認する世界で初めてのアレキサンダーホルン愛好家によるクラブです。アレキサンダーホルンをもとに多くの人達がコミュニケーションを図る場となってくれればと思いますし、アレキサンダー社の工房から直接情報を提供するなどアレキサンダー社スタッフとクラブメンバーとの交流も出来ればと思っております。クラブメンバー全員がいつまでも幸せな気持ちでアレキサンダーホルンと触れ合っている、そのためのクラブとなるようアレキサンダー社としても全面的なサポートをお約束します。

### 【会員特典】

- メンバーズカード／会員バッジ
- メールマガジンでの定期的なアレキサンダー情報発信
- 各種イベント情報／製品情報／アレキサンダー社からのニュース等
- 会員限定ミュージックキャンプ等各種イベント参加権
- 各種イベントの会員割引

お申し込みはウェブサイトより受け付けております。

(入会金・年会費無料)

<http://ahoc.jp>



《会員バッジ》



《メンバーズカード》

<お問い合わせ>

アレキサンダーホルンオーナーズクラブ事務局  
〒108-8568 東京都港区高輪2丁目17-11  
株式会社ヤマハミュージックジャパン

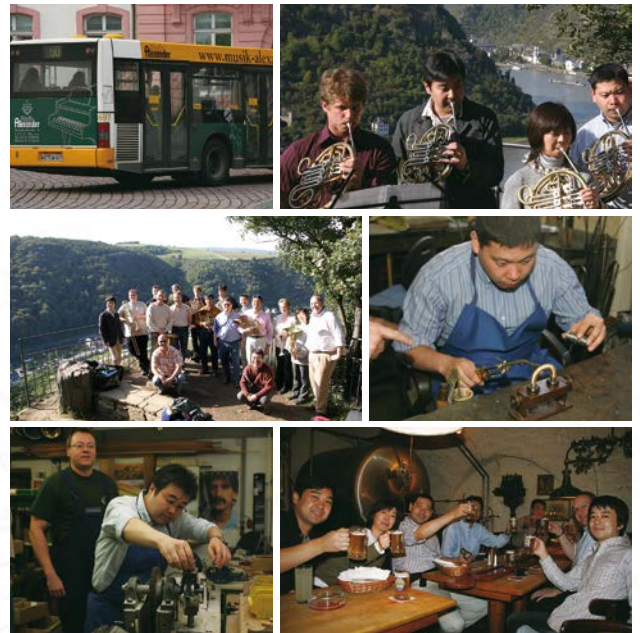
Tel. 03-5488-1684 Fax. 03-5488-5075

## 《活動紹介》

- 発足会 (2004年11月・東京)
- オーナーズミーティング及び交流会 (2005年4月・東京)
- 第1回ミュージックキャンプ (2005年10月・白樺湖)
- アレキサンダーホルンアンサンブルジャパンとの  
ジョイントコンサート (2006年2月・岡山)
- アレキサンダー社工房訪問ツアー (2006年10月)
- 第2回ミュージックキャンプ (2007年2月・合歓の郷)
- フィリップ・アレキサンダー社長らとの交流会  
(2007年11月・横浜中華街)
- 第3回ミュージックキャンプ (2008年5月・つま恋)
- ベルリンフィルホルンセクションとの夕食会  
(2008年11月・銀座)
- フィリップ・アレキサンダー社長らとの夕食会  
(2010年9月・東京)
- アレキサンダー社新工房開設記念レセプション参加  
(2011年4月)
- シュテファン・ドール氏らとの交流会 (2012年9月・銀座)
- シュテファン・ドール氏「ミニクリニック&懇親会」  
(2014年11月・銀座)
- ウェブサイト「アレキサンダーファン」(常時更新)

## ●アレキサンダー社工房訪問ツアー

工房での主管抜き差し管製作など、貴重な体験のすべてが忘れられない思い出に。



## ● 発足会

ベルリンフィルハーモニー管弦楽団ホルンセクションを招いて華々しく発足。



## ● 第1回ミュージックキャンプ

全国から多くのクラブ会員が参加し、長野県・白樺湖にて開催。  
故・伊藤泰世氏にも講師として参加いただいた。



## ●アレキサンダー社新工房開設記念レセプション



## ● 第2回ミュージックキャンプ

第1回に引き続きマリー・ルイーゼ・ノイネッカー教授を招いて。



## ● 第3回ミュージックキャンプ

ベルリンフィルハーモニー管弦楽団首席奏者シュテファン・ドール氏を  
招いて2泊3日のミュージックキャンプをヤマハリゾート「つま恋」にて開催。



## ●シュテファン・ドール氏「ミニクリニック&懇親会」





GEBR. ALEXANDER  
Rhein Musikinstrumentenfabrik GmbH

<http://www.Gebr-Alexander.de>

※掲載以外のモデルに関しては別途お問い合わせください。  
※仕様・外観は予告なく変更する場合がございます。  
※商品によっては入荷に時間がかかる場合がございますのでご了承ください。

取扱店

〈総輸入発売元〉

〒108-8568 東京都港区高輪2丁目17-11  
株式会社ヤマハミュージックジャパン  
Tel.03-5488-1684 Fax.03-5488-5075  
<http://gebr-alexander.jp/>